

警 防 編

車両の配置状況	37
消防水利の状況	37
消防機材の配置状況	38
火災の概要	39
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	40～41
原因別の出火件数	42
火災件数10年の推移	42
救急の概要	43
市町村別の救急状況	44
月別、時間別の出場件数	45
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	46
程度別の搬送状況	47
救急出場件数10年の推移	47
応急手当の普及啓発活動状況	48
救命スタッフのいる事業所認定制度	48
救助の概要	49
月別、市町村別の出動件数	49
事故種別、発生場所別の出動件数	50
事故種別比較表	50
事故種別、出動人員、活動人員	51
救助出動件数10年の推移	51
通信指令系統図	52
119番着信状況	53
医療機関案内状況	53

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種	配置先	消 防 署					合 計	
		消 防 本 部	本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所		東 出 張 所
指 揮 車			1				1	
水 そう 付 ポ ン プ 車			2	1	1	1	1	6
ポ ン プ 車			1					1
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車			1	1	1	1	1	5
高 規 格 救 急 車			2	1	1	1	1	6
資 材 運 搬 車			1					1
防 火 広 報 車	1							1
人 員 輸 送 車	1							1
そ の 他 の 車 両	4	1						5
合 計	6	12	3	3	3	3	30	

消防水利の状況

種 別 市町村	消火栓	防火水そう		井 戸		プ ール	合 計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上	20t以上	
朝 倉 市 (本 署)	406	193	32	75	10	12	728
朝 倉 市 (東 部)	120	63	7		2	5	197
朝 倉 市 (朝 倉)		91	9	18	2	1	121
東 峰 村	11	53	4			3	71
筑 前 町	324	273	24	1	1	8	631
合 計	861	673	76	94	15	29	1,748

消防機材の配置状況

種別		配置署所	本署	東部分署	西部分署	朝倉出張所	東出張所	合計
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご		2	1				3
	三連はしご		2	1	1			4
	空気式救助マット		1	1				2
	救命索発射銃		2	1				3
	可搬式ウィンチ		2					2
	マンホール救助器具		1					1
	マット型空気ジャッキ		1					1
	大型油圧スプレッダー		1					1
	エンジンカッター		5	1	1	1	1	9
	ガス溶断器		1					1
	チェーンソー		10	3	3	2	3	21
	大型油圧切断機		1					1
	万能斧		5	1	1	1	1	9
	可燃性ガス測定器		1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器		30	4	4	4	4	46
	酸素呼吸器		5					5
	潜水器具一式		6					6
	救命ボート		2					2
	船外機		2					2
	投光器一式		8	1	1	2	1	13
緩降器		3	1	1	1		6	
化学防護服		6					6	
充電式油圧救助器具		2	1	1	1	1	6	
エアートント		2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式		2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器		3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ		2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式		2	1	1	1	1	6
	患者監視装置		2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置			1		1		2
	喉頭鏡・マギール鉗子		2	1	1	1	1	6
	室内紫外線殺菌装置		1	1		1		3
	室内オゾン殺菌装置		1		1			2
	紫外線殺菌ロッカー		1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成24年中の出火件数は42件で、前年より8件の減少となり、これは、月平均3.5件、8.7日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると建物火災29件(69%)、林野火災3件(7%)、車両火災4件(10%)、その他火災6件(14%)となっています。

損害額は122,791千円で、前年より312,533千円の減少となりました。負傷者は2名でした。

項	目	単位	平成24年	平成23年	比較(▲減)
火災発生件数		件	42	50	▲ 8
内 訳	建物火災	件	29	32	▲ 3
	林野火災	件	3	4	▲ 1
	車両火災	件	4	3	▲ 1
	その他火災	件	6	11	▲ 5
総損害額		千円	122,791	435,324	▲ 312,533
内 訳	建物損害額	千円	87,813	352,366	▲ 264,553
	収容物損害額	千円	33,183	82,029	▲ 48,846
	林野損害額	千円			
	車両損害額	千円	1,076	551	▲ 525
	その他損害額	千円	719	378	▲ 341
建物焼損床面積		m ²	1,915	3,629	▲ 1,714
建物焼損表面積		m ²	35	40	▲ 5
林野焼損面積		a	5	15	▲ 10
焼損棟数		棟	33	54	▲ 21
り災世帯数		世帯	14	28	▲ 14
り災人員		人	37	83	▲ 46
死者数		人		2	▲ 2
負傷者数		人	2	4	▲ 2
一月平均火災件数		件	3.5	4.2	▲ 0.7
出火率		件	4.7	5.6	▲ 0.9
管内人口		人	89,160	89,310	▲ 150

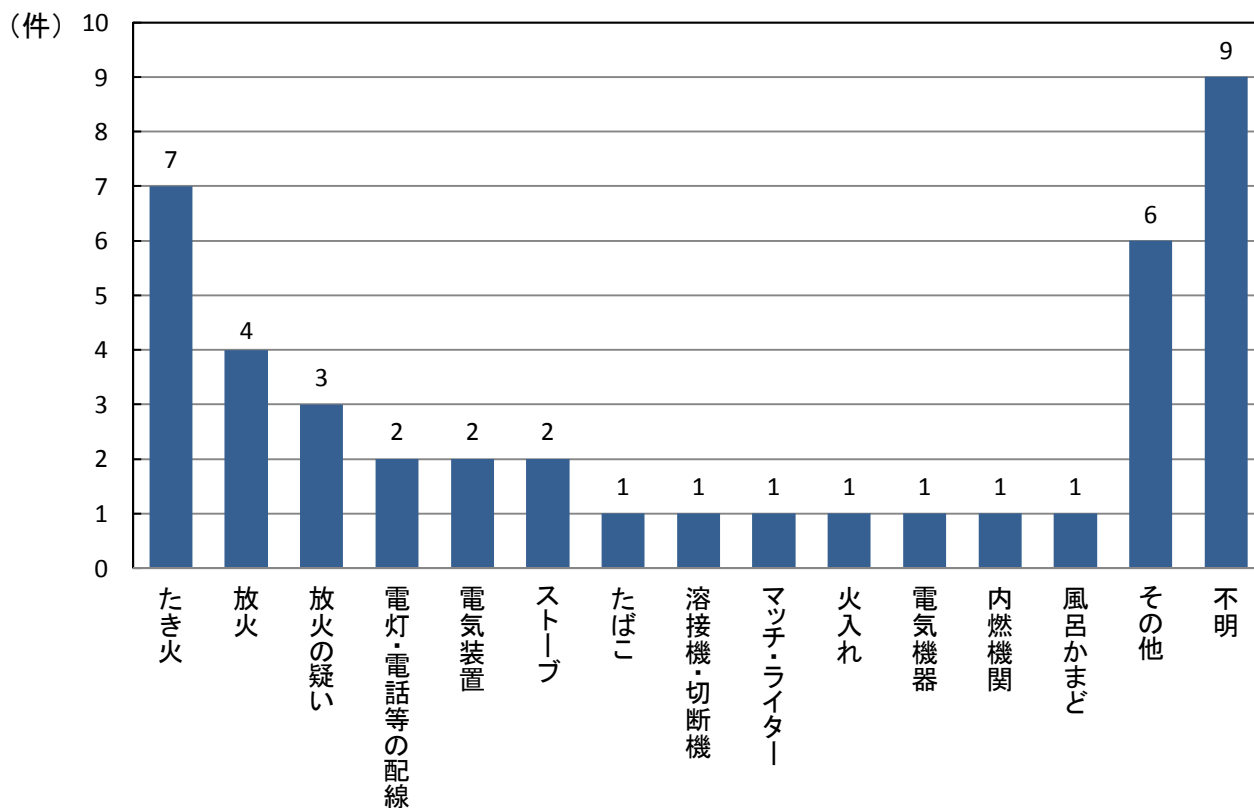
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

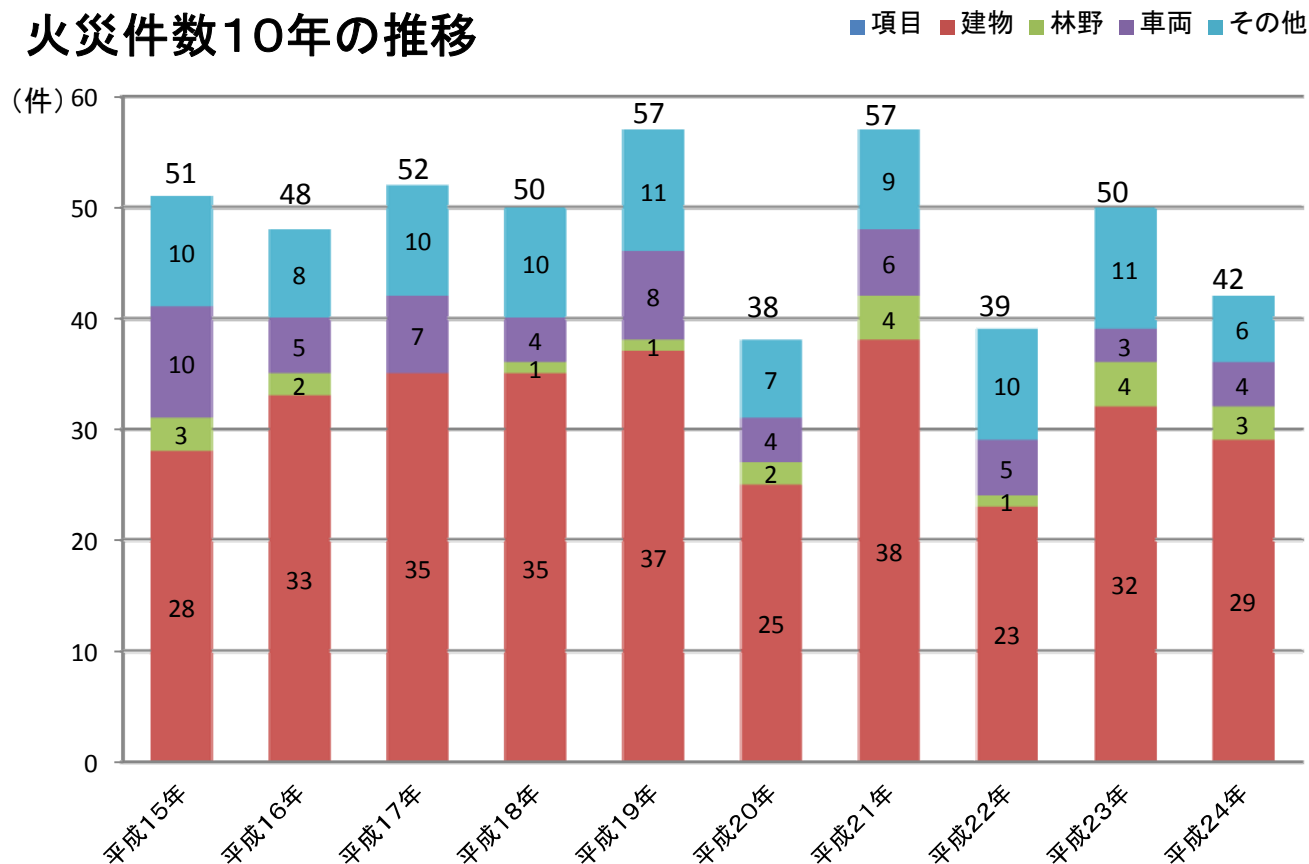
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	収容物損害額 (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	23	34	22	2	1	9	404,199	327,539	76,401	3,002	40
	24	32	22	2	3	5	71,371	56,248	13,998	1,124	35
東峰村	23	3	1	1	1		9,951	8,000	1,650	134	
	24	1	1				14,289	14,220	69	246	
筑前町	23	13	9	1	1	2	21,174	16,827	3,978	493	
	24	9	6	1	1	1	37,131	17,345	19,116	545	
合計	23	50	32	4	3	11	435,324	352,366	82,029	3,629	40
	24	42	29	3	4	6	122,791	87,813	33,183	1,915	35
1月		2	2				19,231	12,342	6,889	181	
2月		4	3			1	43	30	13		1
3月		5	4		1		17,639	17,310	265	393	2
4月		2	1	1			35	10	25		1
5月		8	5	1		2	12,576	11,145	1,381	269	10
6月		1	1				14,862	2,348	12,514	283	
7月		5	4			1	20,648	17,631	2,411	196	
8月		4	3			1	115	69	32		3
9月		3	1	1	1		4,328	1,440	2,763	139	
10月		4	3			1	23,383	22,402	762	223	8
11月		2			2		158				
12月		2	2				9,773	3,086	6,128	231	10
合計		42	29	3	4	6	122,791	87,813	33,183	1,915	35

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
	3	200	1	59	41	17	6	11	7	20	8	2	10	58	2	3
	3	1,012	6	113	25	5	1	10	9	12	2		10	32		2
	10	301	1		1	1										
					1		1									
	2	50	1	319	12	5	1	3	3	8	3	1	4	25		1
	2	64	1	606	7	2	1		4	2			2	5		
	15	551	3	378	54	23	7	14	10	28	11	3	14	83	2	4
	5	1,076	7	719	33	7	3	10	13	14	2		12	37		2
					2	1		1								
					3				3	2			2	7		2
		64	1		6	2	1	1	2	2			2	4		
	2				1				1							
	1			50	5	1		3	1	3	1		2	8		
					2		1		1							
				606	4	1		1	2							
				14	3			1	2	3			3	7		
	2	125	1		1		1									
		170	2	49	3	1		2		2	1		1	7		
		158	2													
		559	1		3	1		1	1	2			2	4		
	5	1,076	7	719	33	7	3	10	13	14	2		12	37		2

原因別の出火件数



火災件数10年の推移



救急の概要

平成24年中の救急出場件数は3,906件で、前年に比べて55件の増加となりました。これは1日平均10.7件（前年10.6件）で約134分に1件の割合で出場し、管内住民の約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,257件（57.8%）、転院搬送600件（15.4%）、一般負傷521件（13.3%）、交通事故380件（9.7%）、その他148件（3.8%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成24年	平成23年	比較（▲減）		
出場件数	3,906	3,851	55		
搬送件数	3,677	3,647	30		
不搬送件数	229	204	25		
出場の件数の内訳	火災	1	5	▲ 4	
	自然災害	1		1	
	水難	1	1		
	交通事故	380	405	▲ 25	
	労働災害	65	69	▲ 4	
	運動競技	23	18	5	
	一般負傷	521	512	9	
	加害	10	15	▲ 5	
	自損行為	33	43	▲ 10	
	急病	2,257	2,165	92	
	その他	転院搬送	600	601	▲ 1
		医師搬送	1	1	
		資器材搬送			
その他		13	16	▲ 3	
搬送人員	3,735	3,710	25		
傷病程度	死亡	89	88	1	
	重症	646	607	39	
	中等症	1,793	1,754	39	
	軽症	1,207	1,261	▲ 54	
	その他				
1日平均出場件数	10.7	10.6	0.1		
1隊平均出場件数	781	770	11		
救急車利用率	管内住民約24人に1人	管内住民約24人に1人			
管内人口	89,160	89,310	▲ 150		

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出場件数	2,726	121	1,039	20	3,906	
搬送件数	2,568	112	979	18	3,677	
搬送人員	2,600	116	995	24	3,735	
出場の内訳	火災	1			1	
	自然災害	1			1	
	水難	1			1	
	交通事故	256	14	96	14	380
	労働災害	47	2	16		65
	運動競技	16	1	6		23
	一般負傷	349	22	149	1	521
	加害	7		3		10
	自損行為	21		12		33
	急病	1,495	82	675	5	2,257
	その他	転院搬送	520		80	600
		医師搬送	1			1
		資器材搬送				
その他		11		2	13	
傷病程度	死亡	55	7	27		89
	重症	472	18	152	4	646
	中等症	1,259	54	470	10	1,793
	軽症	814	37	346	10	1,207
	その他					
1日平均出場件数	7.4	0.3	2.8	0.05	10.7	
各市町村人口	57,310	2,446	29,404		89,160	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

月別、時間別の出場件数

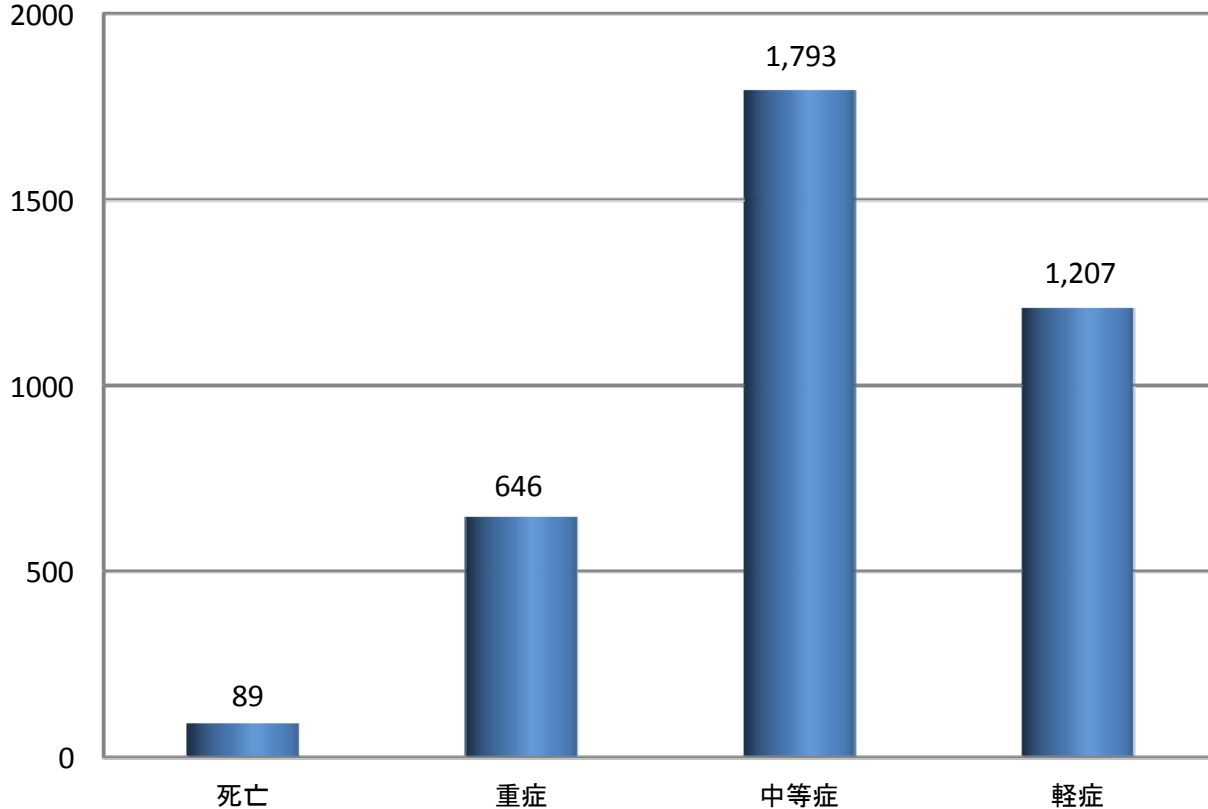
種別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	335				21	7		47	1	2	204	53			
2月	328				28	4		51	1	2	194	46			2
3月	356				40	4	5	46	1	4	203	51			2
4月	322				42	9	2	33	1		181	54			
5月	310				38	1	1	31	1	1	173	61	1		2
6月	291	1			19	4	1	38		6	174	47			1
7月	352			1	34	9	8	49	1	1	199	49			1
8月	326		1		46	8		44	1	2	176	46			2
9月	283				29	6	6	33		6	160	40			3
10月	313				25	1		47	2	5	187	46			
11月	321				26	5		47		2	191	50			
12月	369				32	7		55	1	2	215	57			
合 計	3,906	1	1	1	380	65	23	521	10	33	2,257	600	1		13
0～2	160				12			24		1	111	11			1
2～4	115		1		3			12	1		92	4			2
4～6	135				7	2		11		2	105	7			1
6～8	241				34	4		32		3	163	4			1
8～10	458				44	9	2	68		3	249	83			
10～12	520	1		1	45	10	6	57	1	5	266	127			1
12～14	479				35	8	1	61		2	255	117			
14～16	436				56	15	6	60	1	4	206	88			
16～18	422				59	9	2	62	2	3	211	71	1		2
18～20	395				51	3	1	59	1	4	230	44			2
20～22	308				20		4	46	1	3	205	28			1
22～24	237				14	5	1	29	3	3	164	16			2

性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,735			1	404	63	23	505	9	21	2,110	597			2
性別	男	1,909			219	52	21	241	6	11	1,063	296			
	女	1,826		1	185	11	2	264	3	10	1,047	301			2
年齢別	新生児														
	乳幼児	130			11			31	1		76	11			
	少年	142			49	1	15	18	1	2	47	9			
	成人	1,198		1	249	52	7	117	7	14	575	175			1
	高齢者	2,265			95	10	1	339		5	1,412	402			1
程度別	軽症	1,207			232	24	15	205	3	3	681	43			1
	中等症	1,793		1	128	24	5	188	5	9	1,087	345			1
	重症	646			41	14	2	99		2	280	208			
	死亡	89			3	1	1	13	1	7	62	1			
	その他														
月別	1月	324			22	7		48	1	1	192	53			
	2月	308			29	4		46	1	2	179	46			1
	3月	344			37	4	5	46	1	2	197	51			1
	4月	308			44	9	2	32	1		167	53			
	5月	296			40	1	1	29	1		163	61			
	6月	274			19	4	1	37		4	162	47			
	7月	330		1	35	9	8	46		1	183	47			
	8月	311			48	8		43	1	1	164	46			
	9月	277			34	5	6	32		5	155	40			
	10月	300			28	1		48	2	2	173	46			
	11月	304			28	4		46		2	174	50			
	12月	359			40	7		52	1	1	201	57			

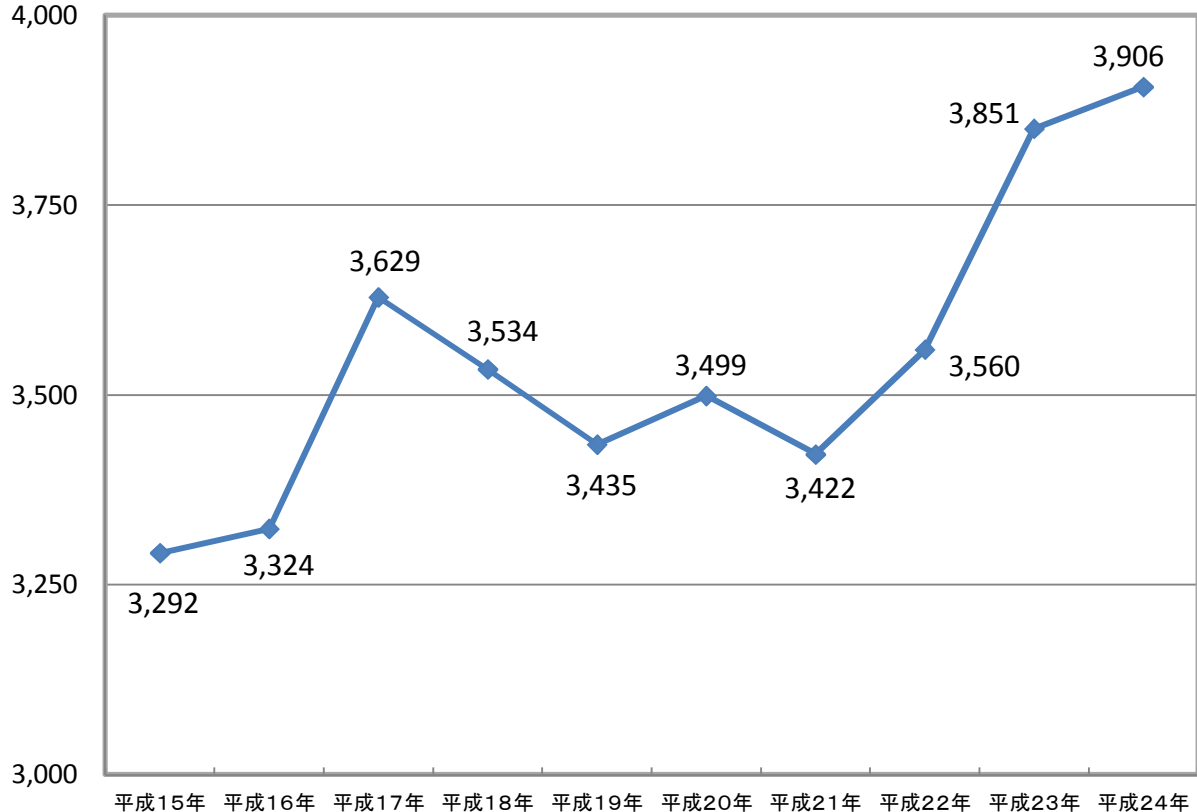
程度別の搬送状況

(人) 2000



救急出場件数10年の推移

(件) 4,000



応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講習者数	合計
平成 10 年	20	333	14	347
平成 11 年	31	483	20	503
平成 12 年	41	732	162	894
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
合計	807	15,256	2,315	17,571

※ 過去15年間の新規受講者総数は15,256人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計（事業所）
78	13	14	105

平成16年度から平成24年度までに各事業所の協力を得て105事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救助の概要

平成24年中の救助出動件数は41件で、前年より12件の減少となり、事故種別ごとにみると、交通事故26件、自然災害4件、水難事故1件、機械による事故1件、建物等による事故1件、ガス及び酸欠事故1件、その他の事故7件となっています。これらの事故で、延べ484名の隊員(消防団員含む)が出動し、103人を救助しました。

事故種別 項目	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
出 動 件 数			26	1	4	1	1	1	1			7	41	53
出 動 人 員			241	10	121	8	9	10				85	484	661
救 助 人 員			8	1	88	1						5	103	30
出 動 車 両 台 数			81	3	29	3	2	4				26	148	178

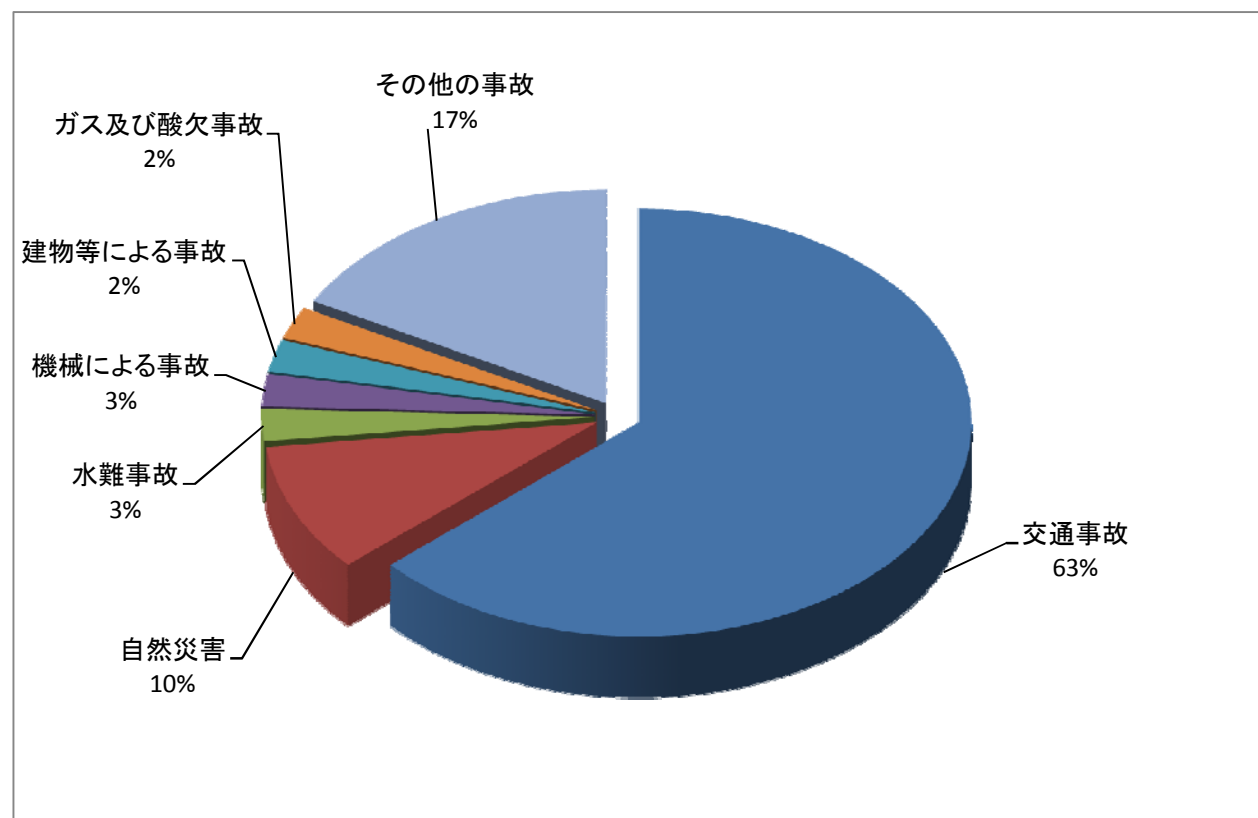
月別、市町村別の出動件数

事故種別 月 別 市町村別	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
1月			2									1	3	4
2月			1										1	3
3月			2									1	3	6
4月			2				1		1				4	8
5月			1									1	2	3
6月			4										4	3
7月			1	1	3								5	5
8月			4		1			1					6	5
9月			2									1	3	7
10月			2										2	2
11月			3									2	5	4
12月			2									1	3	3
合 計			26	1	4	1	1	1	1			7	41	53
朝 倉 市			18	1	4	1			1			5	30	44
東 峰 村			1									1	2	2
筑 前 町			7					1				1	9	7
管 外														

事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		火 災		交通事 故	水 難事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居						1		1	1			3
	その他の屋内												
屋 外	道 路	高速自動車道		4									4
		その他の道路		20			1					1	22
外	水 面	内 水 面											
		外 水 面											
地 下	山 岳											3	3
	その他の屋外			2			2	1				3	8
そ の 他						1							1
合 計				26	1	4	1	1	1			7	41

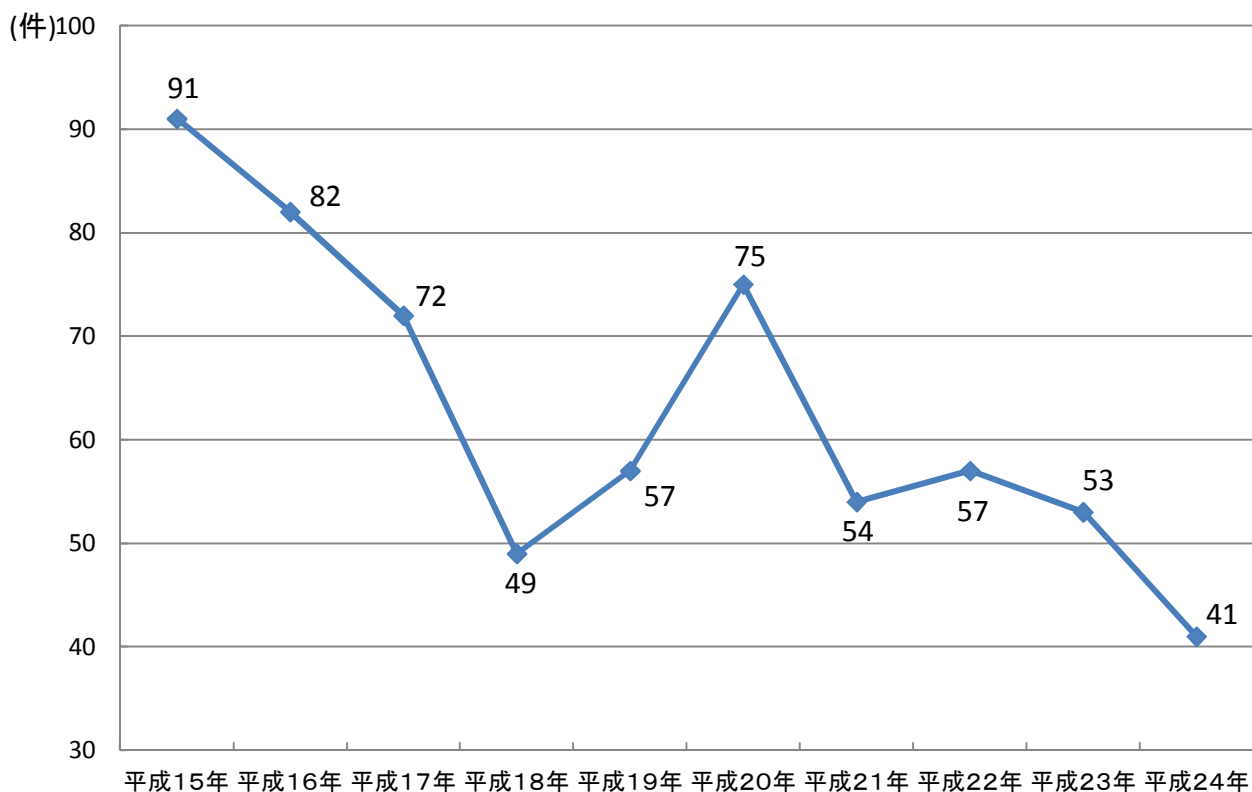
事故種別比較表



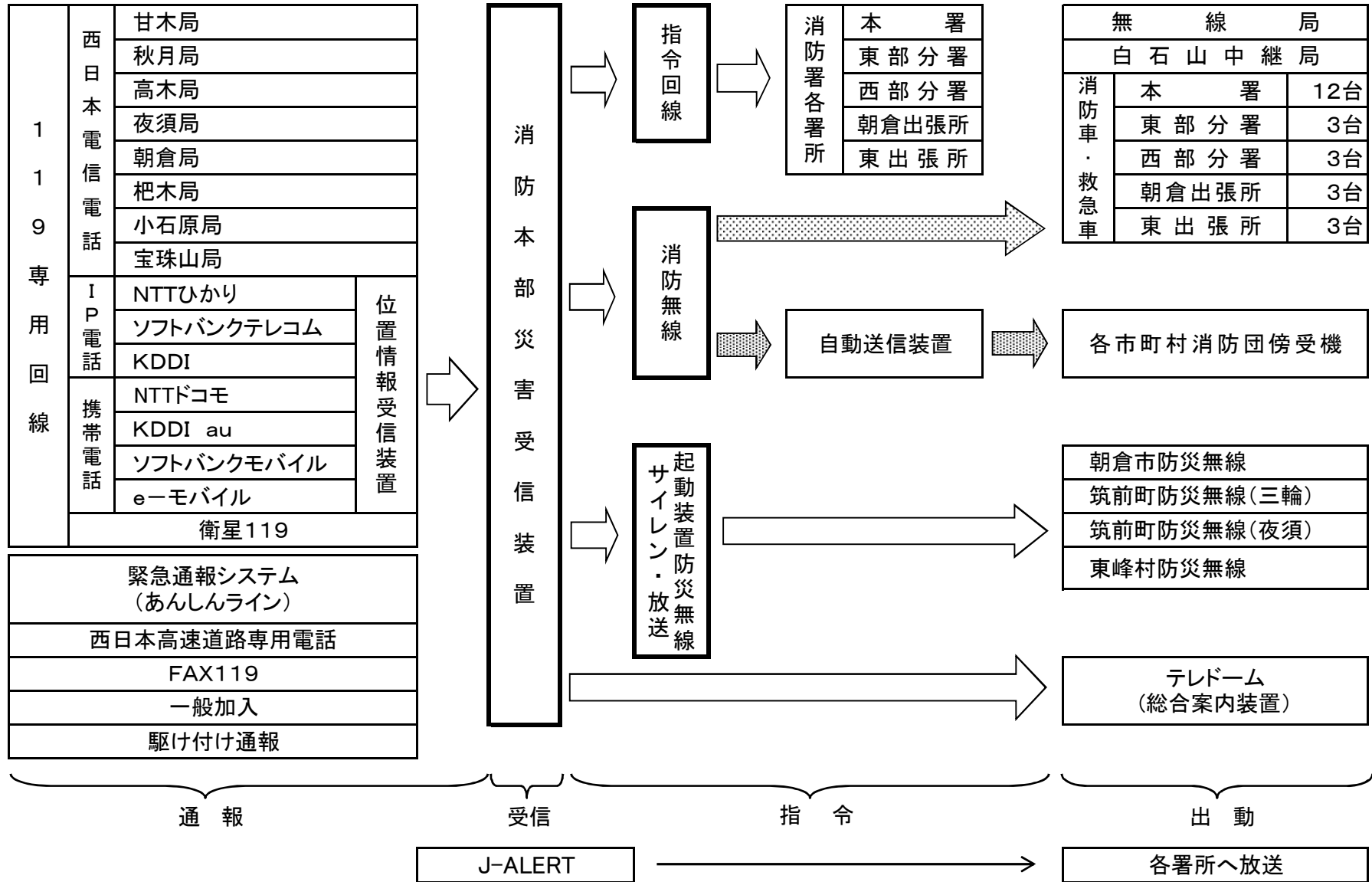
事故種別、出動人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出動人員	救助隊員			101	6	25	4	4	3					31	174
	消防隊員			37		66	1	5	4					23	136
	救急隊員			103	4	6	3		3					31	150
	消防団員					24									24
	合計			241	10	121	8	9	10					85	484
活動人員	救助隊員			32	6	21		4						15	78
	消防隊員			4		58								21	83
	救急隊員			27	4	3	3							15	52
	消防団員					24									24
	合計			63	10	106	3	4						51	237

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	2	4	5	2	8	1	5	4	3	4	2	2	42
救急	335	328	356	322	310	291	352	326	283	313	321	369	3,906
救助	3	1	3	4	2	4	5	6	3	2	5	3	41
その他 災害	25	23	18	18	28	30	28	21	21	20	30	20	282
問合わせ 訓練 誤報等	55	39	79	30	23	13	7	11	54	34	65	35	445
合計	420	395	461	376	371	339	397	368	364	373	423	429	4,716

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	15	17	10	10	12	8	11	8	6	4	5	7	113
外科	9	3	5	5	10	6	6	8	10	8	8	4	82
小児科	4	6	5	1	5		3			3	1	2	30
特殊科	11	1	8	7	6	2	8	6	7	2	1	7	66
合計	39	27	28	23	33	16	28	22	23	17	15	20	291